

二六九五番

我妹子わぎもこに 逢あふよしをなみ 駿河するがなる 富士ふじの  
高嶺たかねの 燃もえつつかあらむ

二六九六番

荒熊あらくまの 住すむといふ山やまの 師し齒は迫せ山やま 責せめて問とふ  
とも 汝なが名なは告のらじ

二六九七番

妹いもが名なも 我わが名なも立たたば 惜をしみこそ 富士ふじの  
高嶺たかねの 燃もえつつ渡わたれ

二六九八番

行ゆきて見みて 来くれば恋こひしき 浅香あさかがた瀉た 山やま越こしに置お  
きて 寝いねかてぬかも